

Hagoromo  
はごろもフーズ



目次

平成23年3月期決算概要

連結損益計算書	4
連結貸借対照表	12
連結キャッシュ・フロー計算書	14

平成24年3月期基本方針および基本戦略

経営環境	16
基本方針	22
基本戦略	23

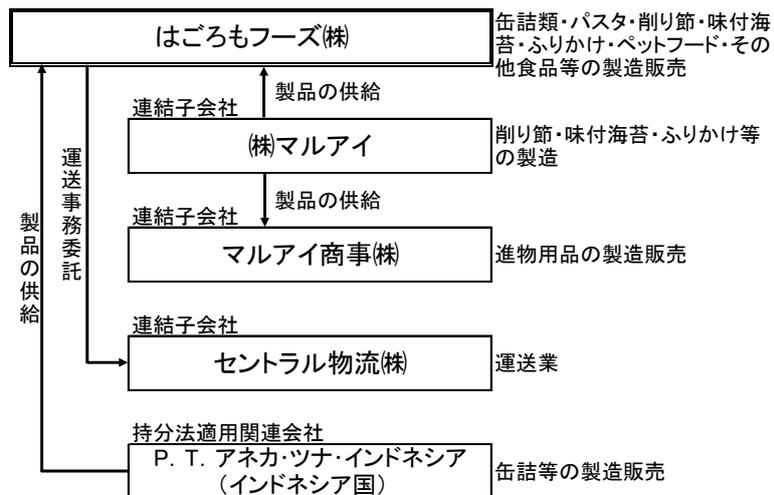
平成24年3月期業績予想

業績予想（連結）	40
----------	----

# 平成23年3月期決算概要

## 平成23年3月期決算概要

### ◎グループ概要



## 平成23年3月期決算概要



### ◎連結損益計算書

(百万円、%)

	前期		当期		増減	
	金額	率	金額	率	金額	率
売上高	100.0	80,733	100.0	78,366	△ 2,366	△ 2.9
売上原価	62.7	50,584	62.1	48,632	△ 1,952	△ 3.9
売上総利益	37.3	30,148	37.9	29,734	△ 414	△ 1.4
販管費	34.6	28,000	36.3	28,432	431	1.5
営業利益	2.7	2,147	1.5	1,302	△ 845	△ 39.4
営業外損益	1.6	1,334	0.8	605	△ 729	△ 54.6
経常利益	4.3	3,482	2.4	1,907	△ 1,574	△ 45.2
特別損益	△ 0.1	△ 60	△ 0.6	△ 447	△ 386	641.2
当期純利益	2.7	2,151	0.8	640	△ 1,510	△ 70.2

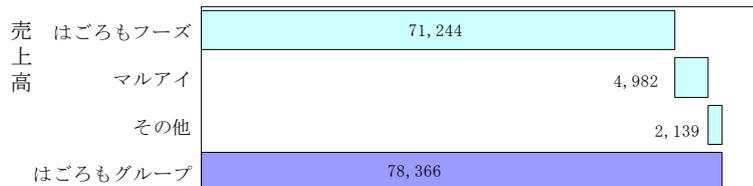
4

## 平成23年3月期決算概要

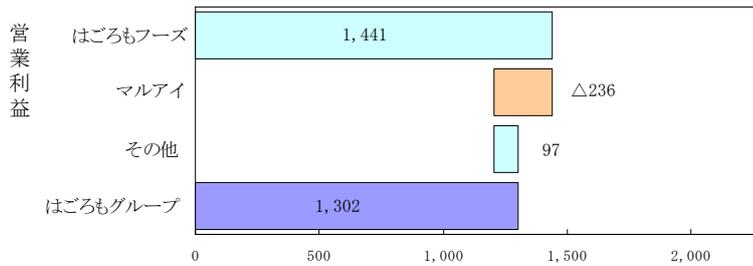


### ◎はごろもグループの売上高と利益の内訳

(百万円)



(注) 単体財務諸表との差異は、それぞれ相殺する売上高を消去しているため



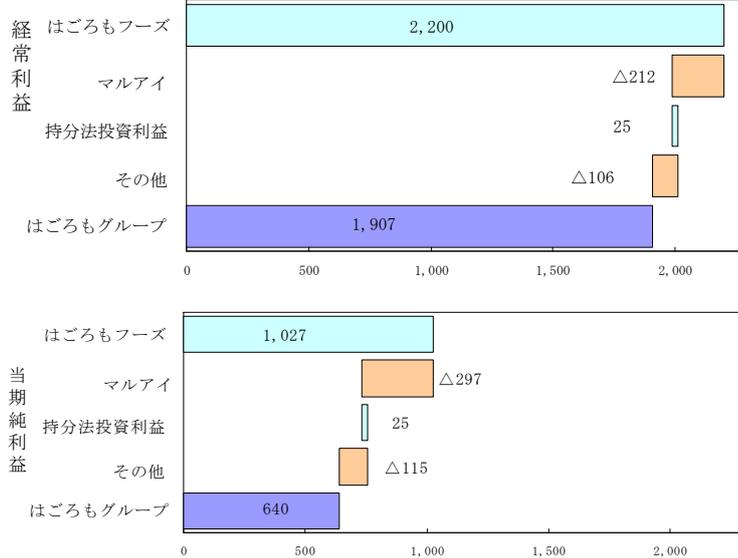
5

## 平成23年3月期決算概要



### ◎はごろもグループの利益の内訳

(百万円)



6

## 平成23年3月期決算概要



### ◎売上高

(百万円)

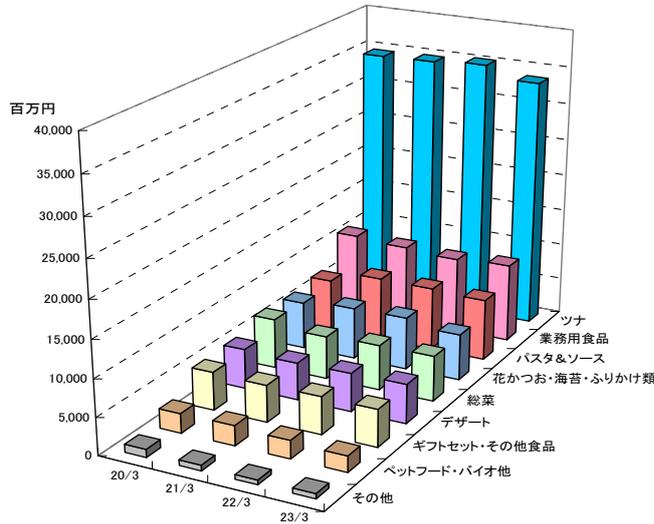
	当期	増減	要因等
売上高	78,366	△ 2,366 △ 2.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売数量(函数) △ 2.7%</li> <li>・ツナ金額 △ 4.3% △ 1,507</li> <li>・花かつお海苔ふりかけ金額 △ 12.2% △ 870</li> <li>・ペットフードパイオ他金額 △ 11.7% △ 287</li> <li>・業務用食品金額 + 5.3% + 546</li> </ul>
売上原価	48,632	△ 1,952 △ 3.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上原価率 △ 0.6ポイント</li> <li>要因: 原材料価格の低下により</li> </ul>
売上総利益	29,734	△ 414 △ 1.4%	
販売費及び一般管理費	28,432	431 1.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売奨励金 + 6.8% + 1,149</li> </ul>
営業利益	1,302	△ 845 △ 39.4%	

7

## 平成23年3月期決算概要



### ◎製品群別売上高



8

## 平成23年3月期決算概要



### ◎売上原価

(百万円)

	当期	増減	要因等
売上高	78,366	△ 2,366 △2.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売数量(函数) △2.7%</li> <li>・ツナ金額 △4.3% △1,507</li> <li>・花かつお海苔ふりかけ金額 △12.2% △870</li> <li>・ペットフードバイオ他金額 △11.7% △287</li> <li>・業務用食品金額 +5.3% +546</li> </ul>
売上原価	48,632	△1,952 △3.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上原価率 △0.6ポイント</li> <li>要因: 原材料価格の低下により</li> </ul>
売上総利益	29,734	△ 414 △1.4%	
販売費及び一般管理費	28,432	431 1.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売奨励金 +6.8% +1,149</li> </ul>
営業利益	1,302	△845 △39.4%	

9

## 平成23年3月期決算概要



### ◎販売費及び一般管理費

(百万円)

	当期	増減	要因等
売上高	78,366	△ 2,366 △2.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売数量(函数) △2.7%</li> <li>・ツナ金額 △4.3% △1,507</li> <li>・花かつお海苔ふりかけ金額 △12.2% △870</li> <li>・ペットフードバイオ他金額 △11.7% △287</li> <li>・業務用食品金額 +5.3% +546</li> </ul>
売上原価	48,632	△1,952 △3.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上原価率 △0.6ポイント</li> <li>要因: 原材料価格の低下により</li> </ul>
売上総利益	29,734	△ 414 △1.4%	
販売費及び一般管理費	28,432	431 1.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売奨励金 +6.8% +1,149</li> </ul>
営業利益	1,302	△845 △39.4%	

10

## 平成23年3月期決算概要



### ◎営業外損益および特別損益

(百万円)

	当期	増減	要因等
営業外損益	605	△ 729 △54.6%	(利益) <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期に負ののれん償却額 503</li> <li>・持分法による投資利益 △76.0% △81</li> </ul>
経常利益	1,907	△1,574 △45.2%	
特別損益	△447	△386 641.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期に受取和解金 227</li> <li>・災害による損失 141</li> </ul>
税金等調整前 当期純利益	1,460	△1,961 △57.3%	
法人税等	820	△450 △35.4%	
当期純利益	640	△1,510 △70.2%	

11

平成23年3月期決算概要



◎連結貸借対照表

				(百万円)			
	前期末	当期末	増減		前期末	当期末	増減
<b>流動資産</b>	<b>27,306</b>	<b>27,494</b>	<b>188</b>	<b>流動負債</b>	<b>19,370</b>	<b>19,824</b>	<b>454</b>
現金・預金	1,129	874	△ 255	支払手形・買掛金	12,243	13,880	1,637
受取手形・売掛金	15,816	16,502	686	短期借入金	86	400	314
商品及び製品	5,343	5,003	△ 340	未払金	4,810	4,266	△ 544
仕掛品	164	139	△ 25	その他	2,230	1,278	△ 952
原材料及び貯蔵品	3,047	2,829	△ 218	<b>固定負債</b>	<b>2,640</b>	<b>3,290</b>	<b>650</b>
繰延税金資産	297	355	58	長期借入金	0	600	0
その他	1,532	1,794	262	負ののれん	0	0	0
貸倒引当金	△ 24	△ 4	20	その他	2,640	2,690	50
<b>固定資産</b>	<b>17,693</b>	<b>18,687</b>	<b>994</b>	<b>負債合計</b>	<b>22,010</b>	<b>23,115</b>	<b>1,105</b>
有形固定資産	10,278	11,298	1,020	<b>純資産合計</b>	<b>22,989</b>	<b>23,066</b>	<b>77</b>
無形固定資産	289	268	△ 21	資本金	1,441	1,441	—
投資その他の資産	7,126	7,120	△ 6	剰余金	19,459	19,689	230
				自己株式	△ 127	△ 156	△ 29
				評価差額金	2,611	2,547	△ 64
				為替換算調整勘定	△ 416	△ 448	△ 32
				繰延ヘッジ損益	20	△ 5	△ 25
<b>資産合計</b>	<b>45,000</b>	<b>46,182</b>	<b>1,181</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>45,000</b>	<b>46,182</b>	<b>1,181</b>

※短期借入金には1年以内返済予定の長期借入金を含む。

12

平成23年3月期決算概要



◎経営指標(連結)

				(%、ポイント)			
	前期(末)	当期(末)	増減		前期(末)	当期(末)	増減
株主資本利益率(ROE)	10.0	2.8	△ 7.2				
自己資本比率	51.1	49.9	△ 1.2				
流動比率	141.0	138.7	△ 2.3				
当座比率	87.5	87.7	0.2				
固定比率	77.0	81.0	4.0				
固定長期適合比率	69.0	70.9	1.9				
総資産経常利益率	7.9	4.1	△ 3.8				
売上高経常利益率	4.3	2.4	△ 1.9				
総資本回転率	1.8	1.7	△ 0.1				

13

## 平成23年3月期決算概要



### ◎連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	前期	当期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,406	1,303
税金等調整前当期純利益	3,421	1,460
(減価償却費)	900	838
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 523	△ 1,990
うち設備投資による支出	△ 716	△ 1,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,028	432
うち短期借入金の増減額	△ 1,000	-
長期借入金の増減額	△ 681	914
現金及び現金同等物の増減額	△ 146	△ 255
現金及び現金同等物の期末残高	1,129	874

※短期借入金には1年以内返済予定の長期借入金を含む。

14



## 平成24年3月期 基本方針および基本戦略

15

## 経営環境

◎震災の影響

◎原料状況

◎消費者動向

## ◎震災の影響

東日本大震災では、直接的には、東北地区の製品倉庫に保管していた製品在庫が被災した(特別損失を141百万円計上)。それ以外の人的な被害や自社工場等の設備の被害はなかった。

しかしながら

間接的には、販売先や仕入先には被災された工場や倉庫等が数多くある。

### ◎震災の影響

#### 東京電力管轄の計画停電

- ・東京支店など事業所で業務に支障
- ・勤務時間の調整を実施

#### 中部電力管轄の浜岡原発停止による電力問題

- ・全社的節電対策の徹底
- ・自社工場の操業日や操業時間の変更の検討

#### 東海沖地震対策

- ・BCPの見直し
- ・海外協力工場との増産の検討

### ◎原料状況

原料価格上昇の  
懸念

原材料

資材ほか



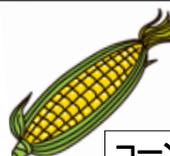
きはだまぐろ



デュラム小麦粉



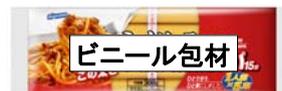
かつお



コーン



空缶



ビニール包材

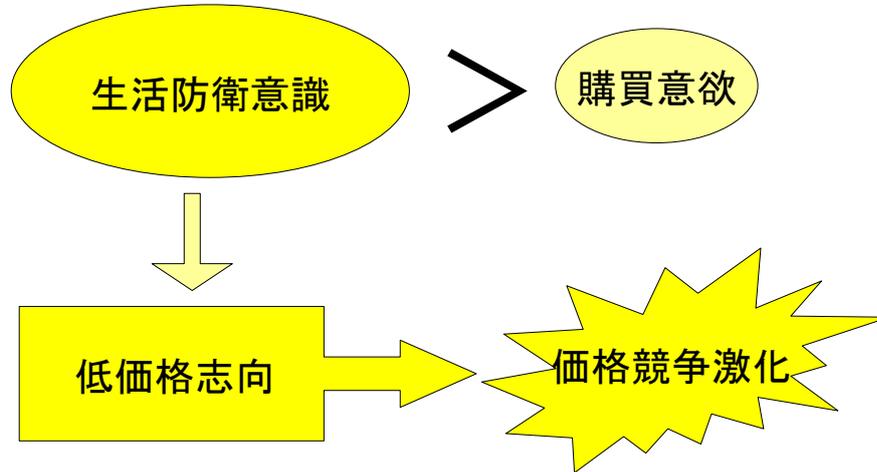


油



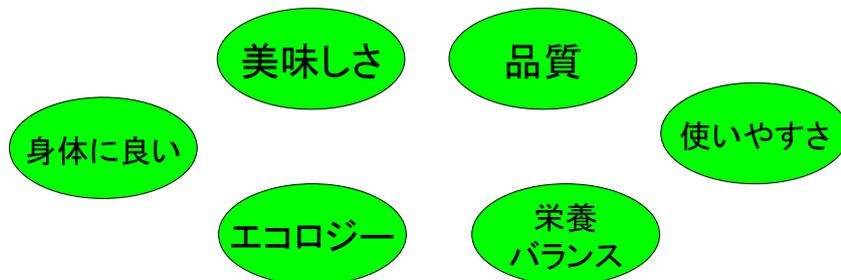
カートン

◎消費者動向



20

消費者が求めている製品であれば、  
価格だけにとらわれることなく  
選んでいただけるはず！

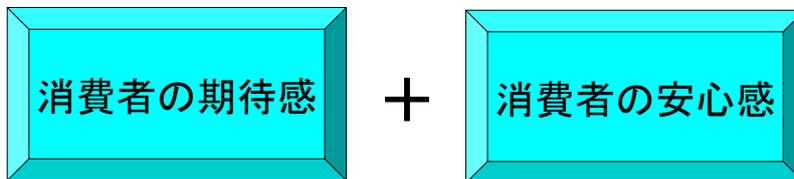


21

## 基本方針

消費者に選ばれ続ける  
はごろもブランドになる！

そのために必要なものは、



22

## 基本戦略

- ◆「消費者の期待に応える」戦略
- ◆「消費者の安心を充足する」戦略

23

## 基本戦略

### ◆消費者の期待に応える戦略

- ◎新たな食べ方提案
- ◎小売店の店頭を演出
- ◎人に優しい製品開発

24

### ◎新たな食べ方提案



25

◎小売店の店頭を演出

一般的なスーパーマーケットの加工食品の売場レイアウト

レジ	シリアル		ヘルシー		飲料	
レジ			日本茶	フルーツ缶詰	ジャム・ほちみつ	
			コーヒー	インスタント	IPC	紅茶
レジ	カップ 麺		袋 麺			
	海苔	ふりかけ	瓶詰	缶詰	餅	米飯
	即席みそ		乾麺			
レジ	香辛料	カレー	洋風レトルト	スープ	スナックスープ	
	パスタ		パスタオイル	中華材料	惣菜	
レジ	油	マヨネーズ・ドレッシング	トマト調理品	調味料	たれ	エスニック
	みそ	だし	削り節	海産乾物	お好み焼き	粉類
レジ	醤油	つゆ	酢・みりん	砂糖	塩	漬物
					農産乾物	

◎小売店の店頭を演出



お惣菜売場



ヨーグルト売場

◎小売店の店頭を演出



常設特売で  
山積み企画

催事スペースで  
大量陳列企画



28

◎人に優しい製品開発

人に優しい製品開発とは、

- ・食事の楽しさが広がるおいしい製品づくり  
食べるのが楽しい、料理するのが楽しい  
彩りが綺麗、おいしそうな香り
- ・からだにやさしく使い易い製品づくり  
栄養を補い、余分(塩分・糖分)を減らす  
わかり易い表示や使い易い工夫で簡単調理

29

◎人に優しい製品開発

そのために

- ・ターゲット、コンセプト、利用シーンを明確に
- ・ユニバーサルデザインの考え方と  
当社の独自性を融合

◎人に優しい製品開発

わかりやすさ、使いやすさの工夫



開け口のノッチ(切り込み)をなくす。

わかりやすくイラストで表現。

注意喚起は目立つ色彩で表現。

◎人に優しい製品開発

湯せん後の開封は、中身が熱くなっておりますのでやけどをしないようご注意ください。



開封時、袋のフチで手を切らないようご注意ください。



◎人に優しい製品開発

文字のかたちがわかりやすくなります

(従来ゴシック書体)

ブ 新ゴ

S 3 6 8 新ゴ

(ユニバーサルデザイン書体)

ブ UD 新ゴ

S 3 6 8 UD 新ゴ

濁点を大きくして区別が付きやすい

はなれが明確になるとシルエットの似た文字の判別がしやすくなる

空間を広くとりつぶれにくくみやすい

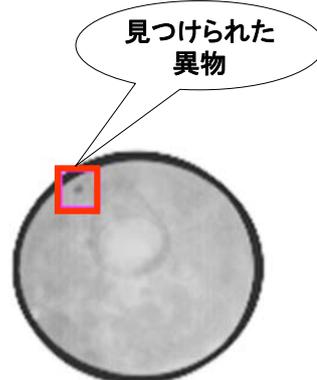
## 基本戦略

### ◆消費者の安心を充足する戦略

- ◎製品安全度100%
- ◎エコロジー&エコノミー
- ◎環境への取り組み

34

### ◎製品安全度100%



- 一般家庭用製品は前期に導入を完了
- 当期は運用面でのさらなる精度向上を推進

35

◎製品安全度100%

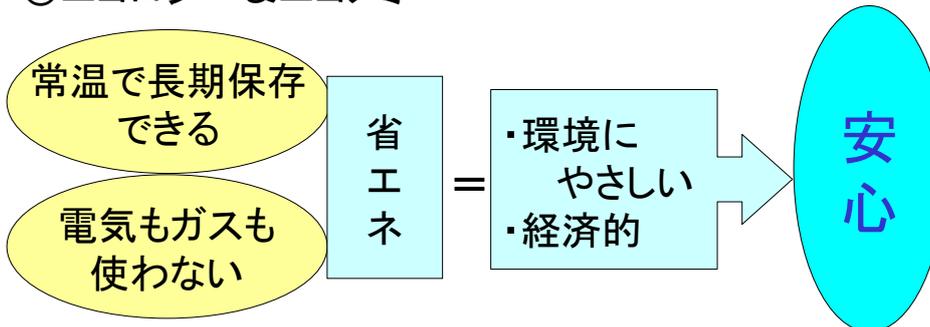
安心・安全なパスタ製品の安定供給を目指す！  
最新鋭の設備導入により効率的な生産を目指す！

富士山パスタプラント完成予想図



36

◎エコロジー&エコノミー



消費者に当社の主力製品である缶詰、パスタ、乾物、無菌米飯などは、日常使いで、非常時にも役立つことを気づいていただきたい！

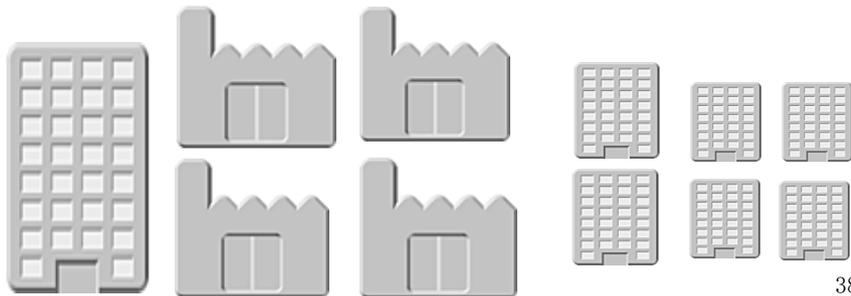
37

◎環境への取り組み

環境マネジメントシステム構築のため  
エコアクション21の認証・登録を目指す！

当期は本社+4工場

次期以降、事業所へ展開



38

平成24年3月期業績予想

39

平成24年3月期 業績予想(連結)



(百万円、%)

	実績		予想		前期比増減	
	23年3月期		24年3月期		金額	率
売上高	100.0	78,366	100.0	81,100	2,734	3.5
営業利益	1.5	1,302	2.2	1,800	498	38.2
経常利益	2.4	1,907	3.0	2,400	493	25.9
当期純利益	0.8	640	1.7	1,400	760	118.8

E P S	31.20	68.31		
R O E	2.8	6.1		

40



はごろもフーズ

本資料には、平成23年6月7日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれます。経済環境の変動など不確定要因により実際の業績が記載の予想と異なる可能性があります。

お問い合わせ先

取締役経営企画部担当 後藤 佐恵子

TEL:054-354-5000 (代表)

URL: <http://www.hagoromofoods.co.jp>